



令和 7 年度 2 月号

蕨市中央 6 - 8 - 2 5

Tel 4 4 2 - 2 6 7 2

学級数	13
児童数	379名

学校評価からの課題

校長 板橋 利行

寒波の影響で寒い日が続いていますが、暦の上ではまもなく立春を迎えます。暖かな春の到来を感じるまでにはもう少しかかりそうですが、感染症に気を付けながら、この寒さを乗り越えたいところです。

本年度の課題

1月号でも触れましたが、学校評価がまとまりましたので、お知らせします。保護者の皆様にご協力いただいた学校評価につきまして、今年度は平均で91.4%の肯定評価をいただきました。

17項目を並べてみると、「⑤学校は、見学やゲストティーチャーからの聞き取りなどの体験的な活動を積極的に行っている。」が76.3%と8割に達していませんでした。この内訳は、つぎのとおりです。

「A;そう思う」	34.2%、
「B;どちらかというと思う」	42.2%、
「C;どちらかというと思わない」	6.5%
「D;そう思わない」	0.3%
「E;わからない」	16.9%

Eの割合が高く、ここに課題があると考えました。

判断できない理由まで聞いておりませんので、まず、学校の取組について「伝わっていない」ということを考えました。「⑫学校は、学校だよりや学年だより、手紙、コドモン、HP 等を通じて、学習の様子や学校行事の予定などについて適切に連絡している。」は96.6%です。そこで、学校だよりや学年通信での発信を工夫しながら、①懇談会の際に、学年の取組を直接お伝えすること、②子供が帰宅後に自ら話をしよう指導することなどに取り組んでいきたいと考えました。ぜひ、保護者の皆様からも話題にいただき、様子を聞いていただくようお願いいたします。

また、「⑪学校は、子供の悩みを聞き取ったり、面談を通して家庭での様子を聞き取ったりなどして、積極的に家庭と相談、連携して教育活動を進めて

いる。」についても、「E;わからない」が 9.8%と項目⑤に次いで多い結果でした。学校では、子供からの相談に対して担任等がしっかりと話を聞くようにしていますし、気になる子供には教師から声をかけるようにしています。また、定期的に生活アンケートを実施して子供の相談に対応しております。

保護者面談については、夏休みに全校で実施しております。また、教育相談日を月に1日程度設定し、希望の保護者に来校いただいております。相談日に限らず、お子様のことで心配なことがありましたら、担任までご連絡ください。「子供たちの自立のために」の思いを軸に、学校・保護者・地域が同じベクトルで子供たちを育みたいと考えております。

3学期も残り2か月となりましたが、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

項目	A + B
①お子さんは学校に行くことを楽しみにしている。	92.0%
②お子さんは、「授業がわかる」と言っている。	88.6%
③学校は、子供に基礎的・基本的な学力が身につくように指導している。	95.4%
④学校は、子供に基礎的な体力がつくように指導している。	96.0%
⑤学校は、見学やゲストティーチャーからの聞き取りなどの体験的な活動を積極的に行っている。	76.3%
⑥学校は、子供の努力や学習の成果を適切・公平に評価している。	88.6%
⑦学校は、子供に相手を思いやる心が育つように指導している。	89.8%
⑧学校は、あいさつや集団生活のきまりなどを子供が守ることができるよう指導している。	94.8%
⑨学校は、避難訓練や一斉下校、非行防止教室等の子供の安全を守るための指導をしている。	97.8%
⑩学校は、子供が積極的に本に親しむことができるよう読書活動を推進している。	81.8%
⑪学校は、子供の悩みを聞き取ったり、面談を通して家庭での様子を聞き取ったりなどして、積極的に家庭と相談、連携して教育活動を進めている。	83.1%
⑫学校は、学校だよりや学年だより、手紙、コドモン、HP等を通じて、学習の様子や学校行事の予定などについて適切に連絡している。	96.6%
⑬学校は、教室、特別教室、トイレ等の施設や机、椅子等の備品などの教育環境の整備に努めている。	87.7%
⑭家庭では、学校での様子や学習などについてお子さんと話している。	95.4%
⑮家庭では、学校だより・学年だより・保健だより等のお知らせに目を通すようにしている。	98.2%
⑯家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身につくように子供に教えている。	96.3%
⑰家庭では、机に向かう習慣が身につくように、宿題や自主学習に取り組むように声をかけている。	94.8%
合計	91.4%

※学校評価は2月上旬に本校HPへ掲載します。また、年度末懇談会でもお話しします。